

観劇に寄せられた声



#3『蠅の王』

観劇後のアンケートに寄せられた感想、雑誌等に掲載された劇評などを紹介します。

ジレンマ
ジレンマ

#6

怒ってますね。ものすごく怒ってますね。
ビシビシ伝わってきますし、同じ思いでいました。

今の現実を鋭くえぐった作品でとても心に響きました。

人間としての姿勢が問われたときの対処の仕方は人それぞれですが、自分に正直でありたいと思います。ありがとうございました。

[女性:会社員] 3月5日(月)19:00観劇

役者さんは皆さん芸達者で正直驚きました。

ただ、あまりにも現実的すぎて辛い内容でした。1年後の今、恐らく考えがあって敢えてこの時期にこのお話なののでしょうか？

私の実家は東北です。家族は宮城に住んでいます。今もまだ、ちゃんと生きています。生まれてきて良かった。今幸せだと胸を張って言える東北の方がいったい何人いるんでしょうね……？

[女性:会社員] 3月5日(月)19:00観劇

■ -----
もうすぐ1年になるのですね。

震災というか、原発の事故からずっといろいろなことを考えています。みんなそうなのだと思います。この公演、とてもいいと思いました。もっとみんなが、一人ずつがちゃんと自分自身の内側に目を向けて、これからどうしていったらいいのか考えていかなきゃと改めて思わせてもらいました。

[女性] 3月4日(日)14:00観劇

■ -----
人の悲しみや苦しみを分かち合う在り方について、今一度考えさせられた。

震災の苦しみにばかりに目がいきがちだったが、身の周りで苦しんでいる人にも気づき、支え合っていたと思った。

初めて観ましたが、演劇の質の高さに驚かされました。話の筋もしっかりしていて、メッセージがしっかり伝わりました。

[無記名] 3月11日(日)14:00観劇

■ -----
毎回のことですが、話と小道具の使い方が上手いと思います。最初、転倒していた椅子や机が、最後には整然としていたり、舞台が三層になっていたりして意味深だった。

それぞれのエピソードが罪の深さに応じて各レベルで展開されていて、一番上層で国家規模のジレンマが描かれていた。

全体として福島を巡る話をとりあげていて、タイムリーだった。

この時期にこのテーマをえらんだのはすごい。

また、それぞれの登場人物にそれなりの主張と正義感があった。ただ、そこに100%の自信がないため、皆揺れ動いていて、それがよく伝わった。

三層の各レベルで、それぞれの正義とジレンマがあり、面白かった。

[男性] 3月8日(木)19:00観劇

■ -----
劇場内に入り舞台セットを見てまず息をのみました。

Aはアメとムチというか……あんなふうに話を聞かれたら体が動かなくなりそうだな、と。

Bは息が詰まりそうで、Cは苦しくなりました。

役者は身体が利くように常に備えているべきなんだなあと思いました。

誰もが自らを守るために何かを考え続けていて……それがジレンマなのかなと思いました。しばらくこの舞台についてじっくり考えたいと感じました。

[女性：高校生] 3月7日(水)14:00観劇



四人のジレンマで3組を見ると、“被害者”が“加害者”に見えてしまうことがわかりました。

[男性] 3月10日(土)19:00観劇



怒ってますね。ものすごく怒ってますね。

ビシビシ伝わってきますし、同じ思いでいました。

するべきことをしなかった保安検査官、火事場泥棒のように空き巣に入った大学生、地元の米を愛するあまり偽装販売した米卸業者。

それぞれに言い分はあるものの、追い込まれたときに「してよいこと」と「してはならないこと」を選択する中で人の生きざま、価値が決まるのだと思います。

震災の中で、やるべきをやって命を落としていった人々、周りの人を助けるために自らも亡くなった人たち、被災しても前を向いて進み始める人たち、ボランティアに駆けつけた人たち。

これらをプラスの話とするなら、きちんと取材をしてできあがったこの作品はやはり心に重く沈みます。

これも人間の一面だし、このことを考えていくことが大切なので、良いきっかけを作っていただいたと思います。ありがとうございました。

[男性：会社員] 3月8日(木)19:00観劇



すばらしい告発でした。

こういう舞台こそみんなに、特に政治家に見てほしいです。

私は南相馬出身の者です。毎日身につまされる思いで暮らしています。

[女性] 3月10日(土)14:00観劇



TVをつけるとくだらない番組ばかりです。本日のような素晴らしい劇を多くの人に見てほしいと思います。

最初のストップモーションによって引き込まれました。内容も深かったし、良かったです。

少し整理して考えてみたいです。「2万人死んだら偉いのか」というセリフがショックで、とても印象に残りました。友人に紹介したいなと思います!

[男性] 3月9日(金)19:00観劇

■ -----

「2万人死んだら偉いんですか!?!」というセリフは、覚悟がなければ書けないと思います。
台本購入して帰ります。ありがとうございました。

[女性] 3月4日(日)14:00観劇

■ -----

各々の登場人物の立場になって思いをめぐらせてみると、耳が痛く、胸が苦しくなりました。
去年の震災当日からの緊迫した世の中の空気を鮮やかに思い出し、消化されないまま身心に残っているザワザワが揺り起こされました。
一人の国民として、社会人として、人間として、どんな心構えのもとに生きていくか、まだ何も確かな形を持っていませんが、自分の心を見つめながら、生きていかなくちやと思いました。
きっかけをくださってありがとうございます。

[無記名] 3月7日(水)14:00観劇

■ -----

考えさせられた。今、やることに意味のある舞台でした。
地元の米、食います。

[男性:会社員] 3月10日(土)19:00観劇

■ -----

誰も悪い人に見えなかった。
私はこの前の地震によって大きな変化がなかったから、あまり深く考えていなかった。
だけど今回、考えるきっかけになった。お母さんもスーパーで被災地から遠いところでできた果物とかを買っていた。それを知っているのがチクチクした。

[女性:中学生] 3月10日(土)19:00観劇

■ -----

「覚悟が違う」……すごく心にきました。ありがとうございました。

[無記名] 3月9日(金)19:00観劇

■ -----

個人的に津波の被災者の方との関わり合いがあり、その方の大変な経験を思うと、あれから1年という

節目はとても大きなものと感じています。その点ではタイムリーな芝居を観させていただきました。

正しいことは何なのかわかりません。

誰にとっての正しさが正しいのか。今はまだ整理がつかないですが、この後、帰りの電車で考えながら帰ろうと思います。ありがとうございました。

[男性] 3月10日(土)19:00観劇

